フローズン純正フィラメント　ASA EASY（グレー），
フローズンジャパン株式会社，
Phrozen_Filament_ Engineering_ASA_EASY_Gray_JP-1,2026/10/13

作成日 :　2026/10/13

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 :

製品名称 : フローズン純正フィラメント　ASA EASY（グレー）

製品番号（SDS NO）: Phrozen_Filament_ Engineering_ASA_EASY_Gray_JP-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 熱溶解積層方式(FDM/FFF)3Dプリンター用フィラメント

使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する。

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : フローズンジャパン株式会社

住所 : 〒171-0022　東京都豊島区南池袋1-16-15ダイヤゲート池袋4・5階

電話番号 : 03-6887-1350

緊急連絡電話番号 : 080-3569-5588

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性

発がん性：区分 2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分 2（呼吸器）

（注）記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：警告

危険有害性情報

発がんのおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（呼吸器）

注意書き

安全対策

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。

粉じんを吸入しないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。

応急措置

ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 :

混合物

成分名	CAS No.	含有量 (%)	化審法番号
アクリロニトリル・ブチル=アクリラート・スチレン重合物	26299-47-8	90 - 95	6-181
二酸化チタン	非公開	1 - 3	非公開
カーボンブラック	非公開	< 1	非公開

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

重量%の通知により当社の利益を不当に害するおそれのあるものは、成分表にて含有量を幅表示にしています。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

二酸化チタン

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

二酸化チタン , カーボンブラック

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。

溶融物が皮膚に接触した場合は、直ちに大量の流水で皮膚とポリマーを冷やすこと。

皮膚を剥がすおそれがあるので、ポリマーを取り除こうとしないこと。

眼に入った場合

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

飲み込んだ場合:医療処置を受けること。

急性症状及び遅延性症状の最も重要な徴候症状

徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は霧状水、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

噴流水を消火に用いてはならない。

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火作業は、可能な限り風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
防火服又は防炎服を着用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。
着火源を取除くとともに換気を行う。
安全に対処できる場合は漏洩を止める。
環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
掃き集めて、容器に回収する。
回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じんを吸入しないこと。
(火災・爆発の防止)
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
(局所排気、全体換気)
空気中濃度をばく露限界以下に保つために、適切な全体換気または局所排気装置を使用すること。
(注意事項)
皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項
使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/聴覚保護具を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避
強塩基、酸化性物質との接触を避けること。
衛生対策
眼、皮膚、衣類につけないこと。
取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保管
安全な保管条件
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
乾燥した場所に保管すること。
(避けるべき保管条件)
直射日光、高温、着火源(裸火、火花など)を避けること。

水濡れと湿気を避けること。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

(カーボンブラック)

作業環境評価基準 3.0/1.19Q+1(Q=当該粉じんの遊離けい酸含有率%)

濃度基準値 TWA: 0.3mg/m3 (レスピラブル粒子として)

職業ばく露限界値

日本産業衛生学会

(二酸化チタン)

1.5mg/m3 (吸入性粉塵); 2mg/m3 (総粉塵)

(カーボンブラック)

第2種粉塵: 吸入性粉塵 1mg/m3; 総粉塵 4mg/m3

ACGIH

(二酸化チタン)

TWA: 2.5mg/m3(R)(Finescale particles) (下気道刺激; じん肺症)

(カーボンブラック)

TWA: 3mg/m3(I) (気管支炎)

設備対策

全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

化学防護手袋 推奨材質:不浸透性もしくは耐化学品ゴム

溶融物を扱う場合には耐熱手袋を着用すること。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体 (フィラメント)

色 : 灰色

臭い : 微臭

臭いの閾値データなし

融点/凝固点 : 200 - 240℃

沸点又は初留点及び沸点範囲データなし

可燃性:可燃性

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点 : > 110℃

自然発火点データなし

分解温度 : > 400℃

pH : 7

動粘性率データなし

溶解度:

水に対する溶解度 : 不溶

溶媒に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし

蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度 : 1.06 - 1.09 g/cm3
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
反応性データなし
化学的安定性
通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
危険有害反応可能性データなし
避けるべき条件
直射日光、高温、着火源(裸火、火花など)を避けること。
混触危険物質
強塩基、酸化性物質
危険有害な分解生成物
熱分解により以下の物質を生成する。
刺激性のガスや蒸気

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
ラット LD50: > 2000 mg/kg
(カーボンブラック)
ラット LD50: > 8000 mg/kg
急性毒性(経皮)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
ハムスター LD50: > 10000 mg/kg
急性毒性(吸入)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
粉じん/ミスト: ラット LC50: > 5.09 mg/L
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
データ不足のため、分類できない。

[成分データ]
データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性
呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
発がん性
[製品]
区分 2, 発がんのおそれの疑い
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
区分 2
(カーボンブラック)
区分 2
[IARC]
(二酸化チタン)
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
(カーボンブラック)
Group 2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない
[ACGIH]
(二酸化チタン)
A3(as Finescale particles): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
(カーボンブラック)
A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
[日本産衛学会]
(二酸化チタン)
第2群B:ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
(カーボンブラック)
第2群B:ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質
生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
区分 1(呼吸器)
誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 72時間 EL50 (growth rate): > 100 mg/L
甲殻類 (オオミジンコ) 48時間 EL50: > 100 mg/L
魚類 (メダカ) 96時間 LL50: > 100 mg/L
(カーボンブラック)
藻類 (セネデスムス) 72時間 EC50: > 10000 mg/L
甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 EC50: > 5600 mg/L
魚類 (ウグイ) 96時間 LC50: > 1000 mg/L
水生環境有害性 長期(慢性)
[NITE-CHRIP]
(二酸化チタン)
区分4
水溶解度
(二酸化チタン)
溶けない (出典: ICSC, 2019)
(カーボンブラック)
溶けない (出典: ICSC, 2017)
残留性・分解性
残留性・分解性データなし
生体蓄積性
生体蓄積性データなし
土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

承認された廃棄物集積場で処理する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 : 該当しない
品名 (国連輸送名): 該当しない
国連分類 : 該当しない
容器等級 : 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号 : 該当しない
品名 (国連輸送名): 該当しない
国連分類 : 該当しない
容器等級 : 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

国連番号 : 該当しない
品名 (国連輸送名): 該当しない
国連分類 : 該当しない
容器等級 : 該当しない

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

特別の安全対策

直射日光、雨にばく露されないように運搬する。
転倒、荷崩れ、落下等に注意すること。

IMOによるばら積み輸送される物質

MARPOL条約附属書II - 有害液体物質

有害液体物質(Z類)
二酸化チタン

MARPOL条約附属書V - HME(海洋環境に有害)

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質
二酸化チタン
合成高分子化合物 (細断, 粉砕, 切断, 浸出した材料または同種の材料を含む)

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
酸化チタン(IV)[二酸化チタン]
名称通知危険/有害物
酸化チタン(IV)[二酸化チタン]; カーボンブラック

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

指定可燃物

合成樹脂類_その他のもの(酸素指数 26未満のもの)(数量 3,000kg)

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
許容濃度等の勧告 (2025年度)(日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
GESTIS-Stoffdatenbank
Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)(令和6年度 (2024年度) 公表分まで))です。